OLYMPUS

会津オリンパス株式会社

会社案内

01 オリンパスとは

02 医療用内視鏡とは

03 会津オリンパスについて

04 会津オリンパスのものづくり

05 リーディングカンパニーとしての責任

06 会津オリンパスの活動

01 オリンパスとは

OLYMPUS
True to Life
「True to Life」は、私たちの存在意義のために尽力し続ける
オリンパスの姿勢を表しているグローバルブランドメッセージです。
オリンパスは、人生を豊かに送るための機会が全ての人に
与えられるべきと考えています。誰もがその一度きりの機会を
最大限に生かせるように、医療技術によるソリューションを
日々進歩させることで、全ての人の好奇心や向上心、夢、
志を満たし、心の豊かさを実現します。

世界の人々の健康と安心、心の豊かさの
実現のために私たちは今後も邁進します。

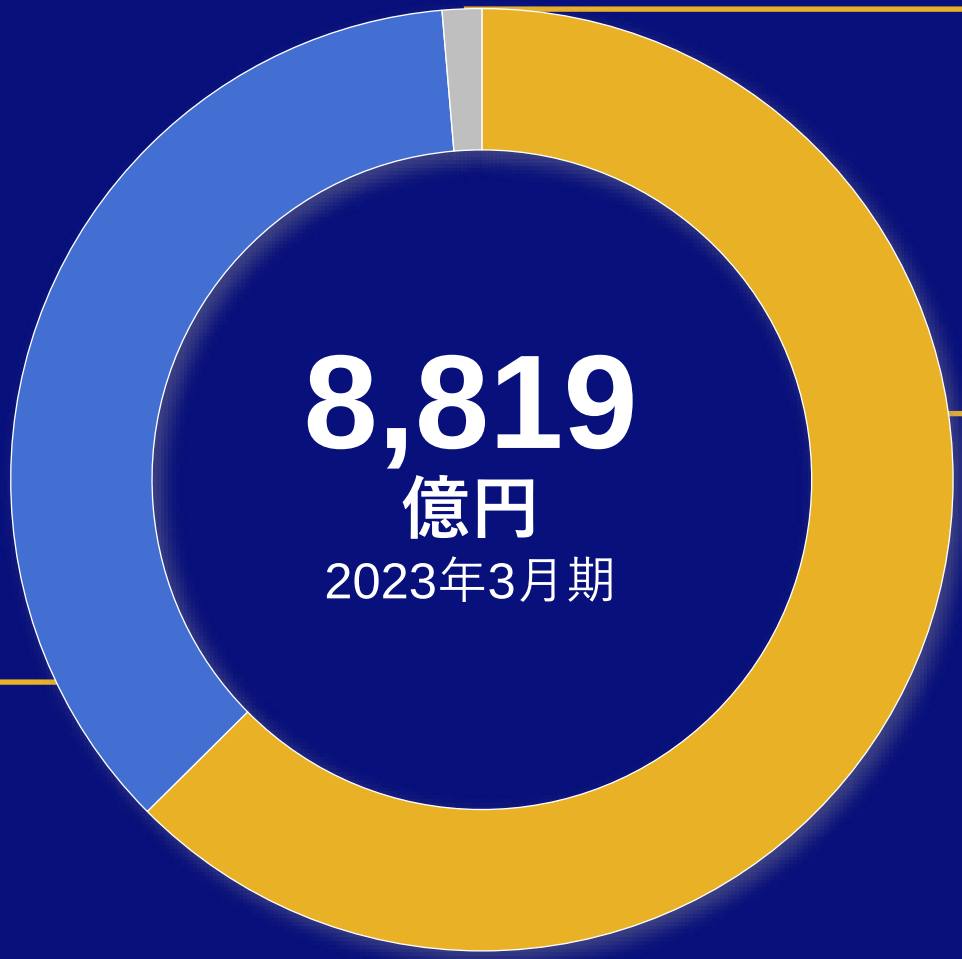
事業別売上高

119 億円 1.3%

その他

5,518 億円 62.6%

内視鏡事業



3,182 億円 36.1%

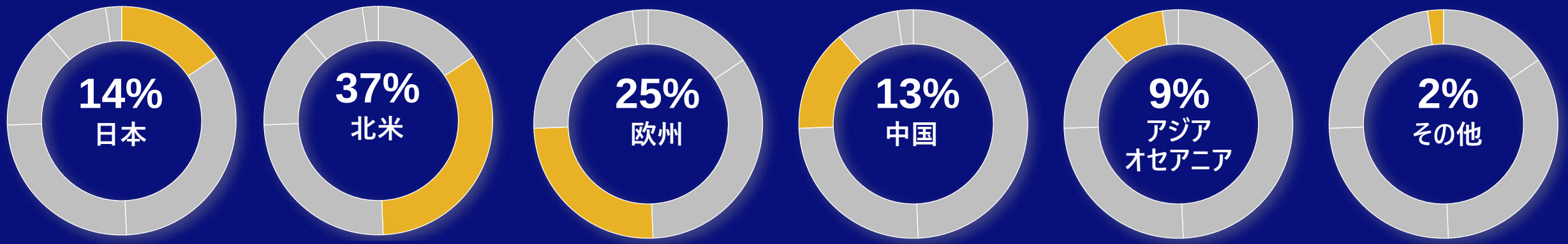
治療機器事業

ライフサイエンス分野及び産業分野は、2022年4月1日より株式会社エビデントが事業を推進しています。

地域別売上高

8,819億円

2023年3月期



1,225億円　3,222億円　2,222億円　1,171億円　778億円　202億円

OLYMPUS

02 医療用内視鏡とは

医療用内視鏡とは

液晶
モニタ

ビデオ
システム
センター

内視鏡システム

スコープ

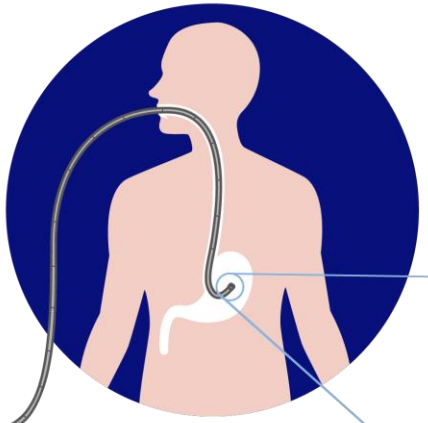
アングルノブ
スコープの先端を湾曲させアングル
を変えて胃の中を観察できます

吸引ボタン

送気・送水ボタン

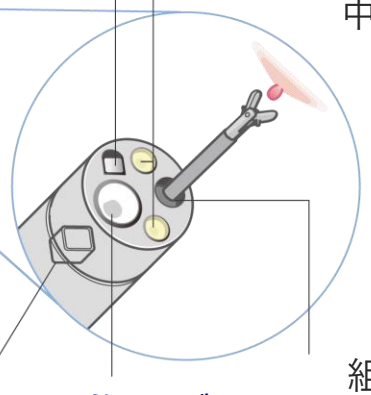
**処置具用
チャンネル**

暗い胃の中を明るく照明する
ライトガイドが光源装置から
スコープの先端まで通じています



レンズ洗浄ノズル
対物レンズを洗浄する水と胃を膨らませる空気を送ります

照明レンズ
光源からの光で胃の
中を照明します



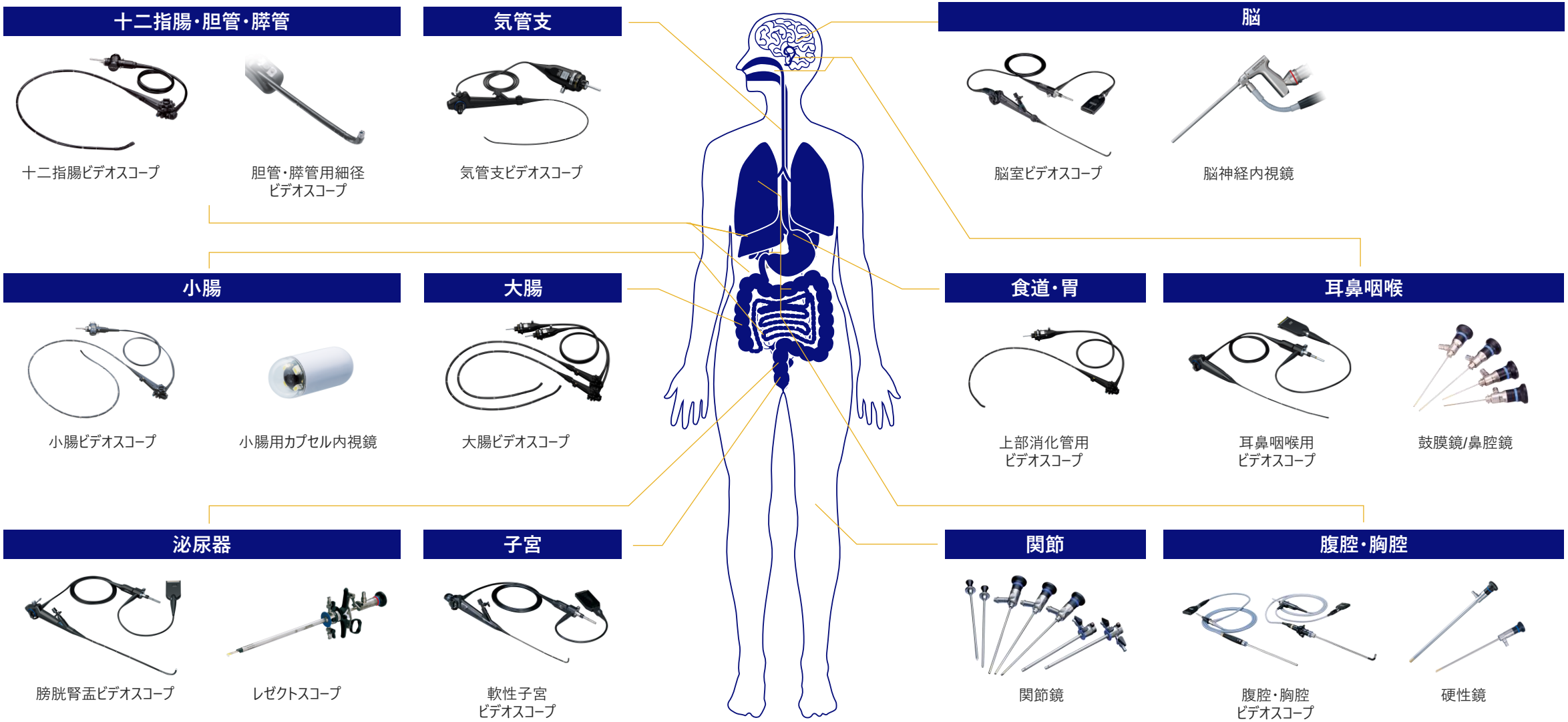
イメージセンサー
レンズを通して胃の中
の状態をカラー映像
でとらえます

対物レンズ

処置具

組織採取や処置をする
処置具はここから出てきます
粘液などの吸引も行います

医療用内視鏡とは


十二指腸・胆管・膵管
十二指腸ビデオスコープ
胆管・膵管用細径
ビデオスコープ
気管支
気管支ビデオスコープ
脳
脳室ビデオスコープ
脳神経内視鏡
小腸
小腸ビデオスコープ
小腸用カプセル内視鏡
大腸
大腸ビデオスコープ
食道・胃
上部消化管用
ビデオスコープ
耳鼻咽喉
耳鼻咽喉用
ビデオスコープ
鼓膜鏡/鼻腔鏡
泌尿器
膀胱腎盂ビデオスコープ
レゼクトスコープ
子宮
軟性子宮
ビデオスコープ
関節
関節鏡
腹腔・胸腔
腹腔・胸腔
ビデオスコープ
硬性鏡

03 会津オリンパスについて

OLYMPUS

山々に囲まれた
自然豊かな環境でのものづくり

会津オリンパスのロケーション

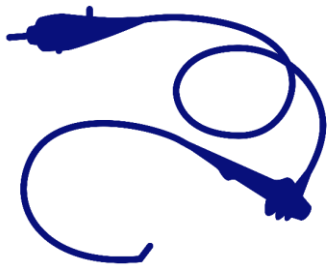
主要都市からのアクセス

仙台 > 105分

東京 > > 145分

大阪 > > 175分

OLYMPUS



会津オリンパスについて

会津オリンパスは、医療用内視鏡と内視鏡洗浄消毒装置の開発・製造を行っています。
1970年6月の創立以来、一貫して医療用内視鏡の生産に取り組み、また、1996年には
内視鏡洗浄消毒装置の生産を開始しました。私たちは、世界の医療に貢献するため、
医療現場でのニーズを的確に把握し、これからも高品質な医療用内視鏡の進化と
発展を支えていきます。

04 会津オリンパスのものづくり

会津オリンパスで製造している製品群

内視鏡

内視鏡用洗浄消毒装置

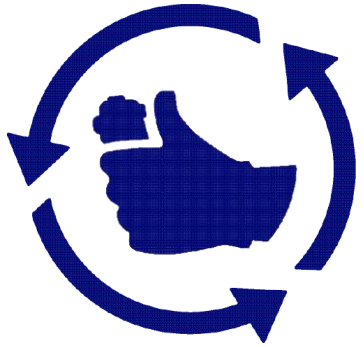
医療用内視鏡に求められる性能

絶対的な安全性

人体に安全な材料・形状
過剰なストレスに対する
安全方向への回避

広範な機能性

より高い解像力・明るさ
より細く適度な硬度と追従性
診断・処置が的確にできる操作性



優れた耐久性

繰返しの機械的ストレス
洗浄・消毒・滅菌の
化学的ストレスに耐える強度

医療用内視鏡に求められる相反する課題

医療従事者が内視鏡に求めること

より高性能・より多機能

患者さんが内視鏡に求めること

より細く、優しく・より短時間

顧客ニーズに応える具現化力

会津オリンパスものづくりの特徴

400種

多品種極少量生産

複雑形状

微小・高精度

難加工部品

ハンドメイド

高度精密加工技術

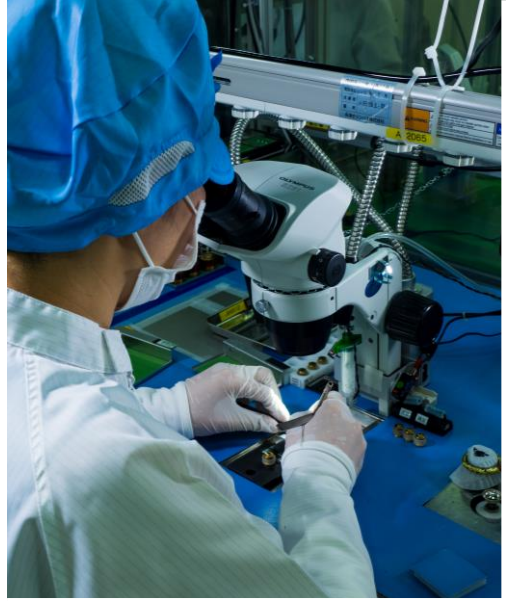
どこにもないものは自分たちが作る

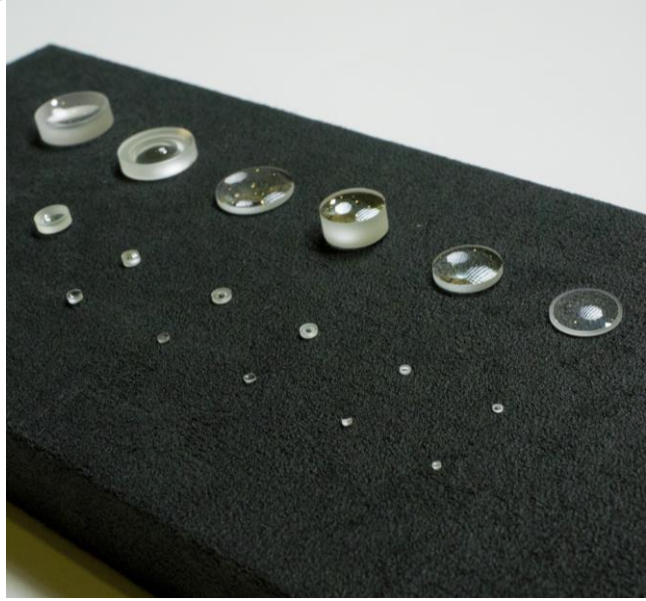
ドクターの目や手となり自在に体の中で動かせるよう、内視鏡には、非常に小さく複雑な形状の部品がたくさん使用されています。その加工や製造に用いる刃物には既製品がありません。私たちは、世界中の医療現場からのニーズに応えるべく、新しい部品が必要になるたびに、それを加工できる刃物から社内でひとつひとつ作り上げています。「ないものはつくる」の発想で、自社ですべて開発し、極小・微細な部品の製造も可能にしています。

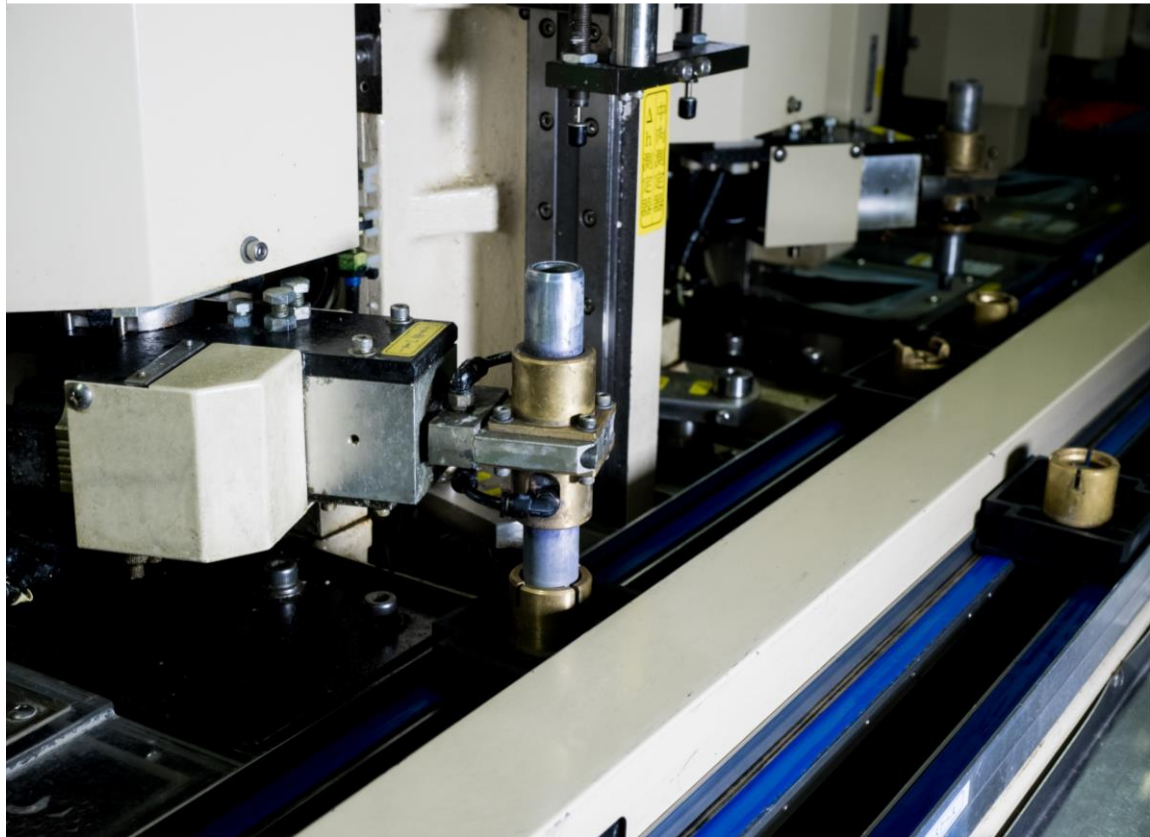
高度精密加工技術

ドクターの「眼」となるレンズ

1台の内視鏡を構成するのは400種もの精密部品です。そのひとつがレンズです。内視鏡の中には複数のレンズが組み合わされ、高品質な映像を実現し、ドクターの眼となります。小さいものでは、直径わずか0.25ｍｍの砂粒ほどのものもあり、また形状も様々です。それらは、全て自社で開発したOLS（オリンパス・レンズ・システム）にて自動加工を行っています。
医療現場のニーズを実現するため、内視鏡に使われる重要な精密部品は、自社で開発した高度な技術力や設備にて、すべて会津オリンパスでつくられています。これらの部品が丹念に組み立てられ、一つの内視鏡が生まれます。



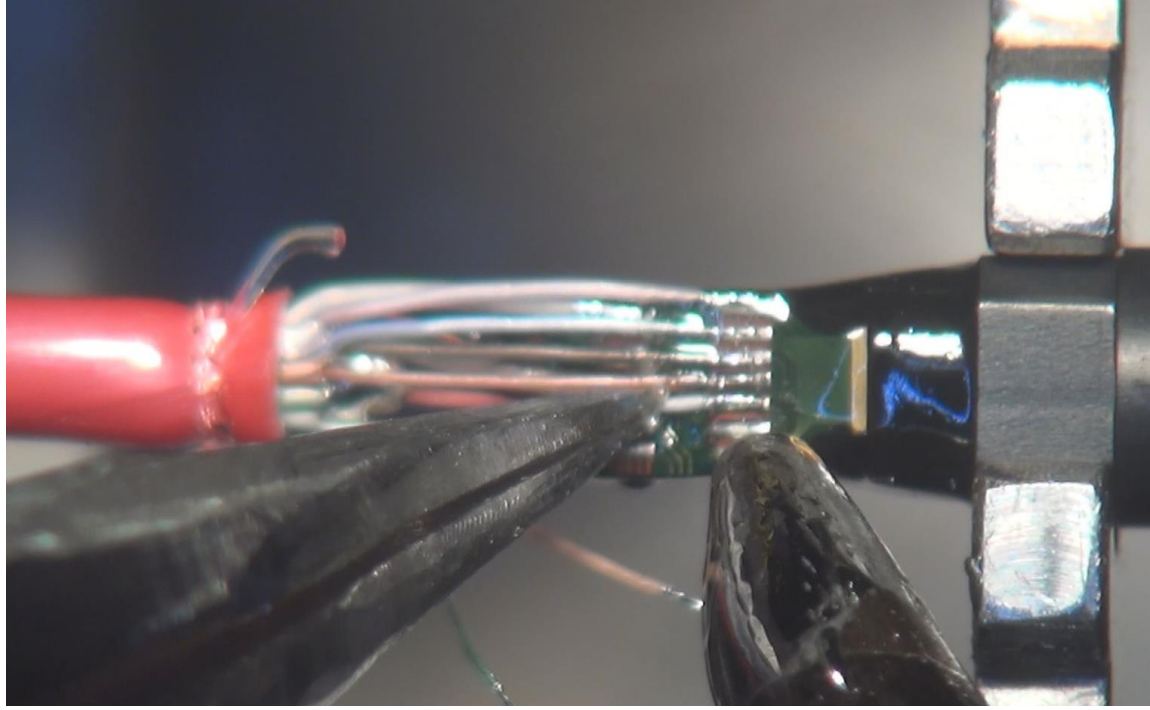




匠の技

高画質を実現する内視鏡
イメージセンサーの組み付け

どれだけ加工装置の性能が上がっても、まだ機械では自動化できない領域があります。そこで活躍するのが技能者の卓越した「匠の技」です。人の体内で使われる内視鏡に求められる安心と安全。そのレベルにまで製品の価値を高めていくには、ベテランの技能者だけが持っているカンとコツが必要になります。高画質を実現する内視鏡のイメージセンサー。極めて小さいスペースに複数の微細なケーブルを正確に配線します。これらは顕微鏡を使う非常に繊細な作業です。そのため、高い集中力と高度な技能が求められます。技能者たちは、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、より高い技能を習得すべく、創意工夫に努力しています。



匠の技

高技能者による
確実・丁寧な内視鏡組み立て

内視鏡先端部は小さいもので直径わずか3ミリ足らずです。このスペースに、ライトファイバーや撮像ユニット、鉗子用チャンネル、送気・送水ノズルを取り付けていきます。その後、内視鏡の操作部分とスコープ内を通るワイヤーや配線、パイプなどを接続していく作業です。微細なビス止めに半田付け、接着など、社内ライセンスを持つ高度な技能者が組み立てていきます。さらに、作業をより確実にするため、内視鏡先端部の角度やレンズユニットのフォーカスと画角を調整する高精度アシスト装置を導入しています。これらは、すべて会津オリンパスで独自に開発したものです。ひとりひとりの匠の技、優れたチームワーク、優れた生産技術を連携させ、多品種の内視鏡をより確実・丁寧に生産することができるのです。

品質マインドの醸成

一人一人が医療機器製造の責任の大きさを理解し、日々高度な技能に挑戦しています

製造工場として、「内視鏡製造に携わるすべての社員が品質保証者」であるという品質マインド醸成

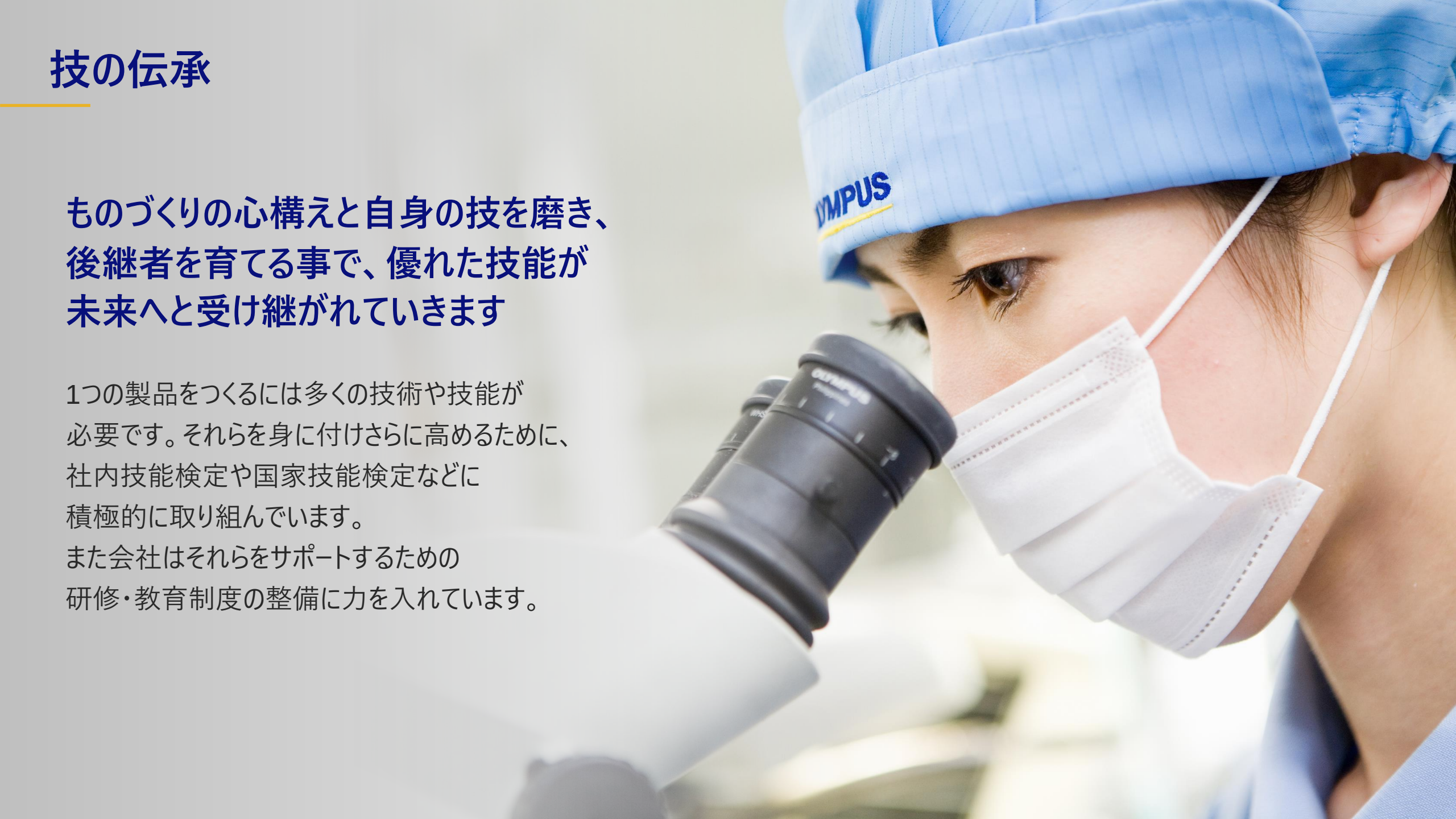
ルール遵守の重要性を理解
事故の歴史による教育

内視鏡による医療事故の
「疑似体験教育」を通した
当事者意識の醸成

技の伝承

ものづくりの心構えと自身の技を磨き、後継者を育てる事で、優れた技能が未来へと受け継がれていきます

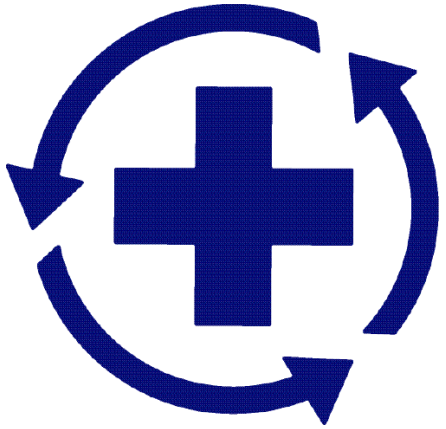
1つの製品をつくるには多くの技術や技能が
必要です。それらを身に付けさらに高めるために、
社内技能検定や国家技能検定などに
積極的に取り組んでいます。
また会社はそれらをサポートするための
研修・教育制度の整備に力を入れています。



05 リーディングカンパニーとしての責任

リーディングカンパニーとしての責任

医療現場のニーズに
ジャストインタイムで応える



医療現場への
供給を止めない

06 会津オリンパスの活動

働きやすい職場づくり

ワークライフ インテグレーション

- 子育て、介護サポート支援
- 有給休暇取得推進、休みやすい環境の構築
- 従業員主体の推進組織活動

健康経営 優良認定法人

- 各種検診の充実
- メンタルヘルスケアの充実
- 健康増進活動の推進

新しい生活様式 柔軟な勤務制度

- リモートワーク
- シフト勤務

社会環境への配慮

会津若松市内の祭りや行事、清掃活動への積極的参加

9月に行われる「会津まつり」への参加や阿賀川河川敷のクリーン活動と健康増進を目的とした「健康クリーンウォーク」を実施しています。

2018年「交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰～エコ通勤部門」を受賞

2009年4月からはマイカー通勤からバス通勤への転換を推進し年間 約400ｔ-CO2の削減に繋げました。

がん啓発、次世代教育の取り組み

地域で開催される展示会への参加や内視鏡キッズ教室の開催を通じて、会津オリンパスで製造する内視鏡を実際に見て、触っていただき“健康の大切さ”について考えてもらう場や未来を担う子供たちの教育支援に力を入れています。

OLYMPUS